◆特別勘定に関する指標等

1 特別勘定資産残高の状況

（単位：百万円）

区　分	2021年度末	2022年度末
	金額	金額
個人変額保険	61,578	58,299
変額個人年金保険	58,618	43,759
団体年金保険	708,345	688,460
特別勘定計	828,542	790,519

2 個人変額保険及び変額個人年金保険特別勘定の状況

a. 2022年度の運用状況

国内外の株式相場については、年度前半はインフレの高止まりを背景とした各国中銀の積極的な金融引き締めによる景気悪化懸念等を背景に下落しました。年度後半は、米国のインフレピークアウトに伴うＦＲＢ（米連邦準備制度理事会）の利上げペース減速期待の高まりを背景に上昇しました。国内の長期金利については、年度前半は各国中銀の金融引き締め姿勢が続くなか、日銀の許容変動幅の上限付近で推移しました。年度後半は、日銀の許容変動幅拡大に伴い大幅に上昇する局面もありましたが、年度末にかけては、米国金利の低下を背景に上昇幅を縮めました。米国の長期金利については、年度前半はＦＲＢの積極的な金融引き締め姿勢の継続により大幅に上昇しましたが、年度後半はＦＲＢの利上げペース減速期待や景気悪化懸念等を背景に一進一退で推移しました。為替（ドル円）については、年度前半はＦＲＢが積極的な金融引き締めを行った一方で、日銀が金融緩和政策を継続し内外金利差が拡大したこと等により円安ドル高で推移しましたが、年度後半はＦＲＢの利上げペース減速期待や日銀の政策修正に対する思惑等を背景に、円高ドル安となりました。

こうした環境のなかで、個人変額保険特別勘定については、国内外の株式の構成比をやや高めて国内外の債券の構成比を抑えることを基本に運用しました。また、株式相場の上昇局面では国内株式・外国株式の一部売却を、逆に相場の下落局面ではその後の反発を見込んで買い入れを行いました。その結果、当年度の運用利回りはプラスとなりました。変額個人年金保険のうち自社で運用する特別勘定については、基本資産配分並みの構成比を基本としつつ、相場の見通しに応じ構成比の調整を行いました。なお、為替ヘッジ付外国債券については、投資妙味を勘案した結果、配分は行わず、国内債券のみで運用を行いました。その結果、当年度の運用利回りはプラスとなりました。変額個人年金保険のうち投資信託を主な投資対象とする特別勘定については、組入れ投資信託への投資を行いました。

b. 保有契約高

●個人変額保険

（単位：件、百万円）

区　分	2021年度末		2022年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険（有期型）	13	65	7	30
個人変額保険（終身型）	46,367	241,358	44,702	233,611
合　計	46,380	241,424	44,709	233,641

（注）保有契約高には、定期保険特約部分を含みます。

●変額個人年金保険

（単位：件、百万円）

区　分	2021年度末		2022年度末	
	件数	金額	件数	金額
変額個人年金保険	81,277	173,064	66,094	133,848

c. 特別勘定資産の内訳

●個人変額保険

（単位：百万円、%）

区　分	2021年度末		2022年度末	
	金額	構成比	金額	構成比
現預金・コールローン	387	0.6	826	1.4
有価証券	59,314	96.3	55,474	95.2
公社債	17,098	27.8	15,351	26.3
株　式	17,935	29.1	17,434	29.9
外国証券	24,281	39.4	22,689	38.9
公社債	5,653	9.2	5,994	10.3
株式等	18,627	30.3	16,694	28.6
その他の証券	—	—	—	—
貸　付　金	—	—	—	—
その他	1,876	3.0	1,998	3.4
貸倒引当金	—	—	—	—
合　　計	61,578	100.0	58,299	100.0

●変額個人年金保険

（単位：百万円、%）

区　分	2021年度末		2022年度末	
	金額	構成比	金額	構成比
現預金・コールローン	4,612	7.9	4,173	9.5
有価証券	48,847	83.3	36,711	83.9
公社債	18,685	31.9	12,585	28.8
株　式	5,784	9.9	3,877	8.9
外国証券	20,121	34.3	16,595	37.9
公社債	18,360	31.3	15,487	35.4
株式等	1,761	3.0	1,108	2.5
その他の証券	4,255	7.3	3,652	8.3
貸　付　金	—	—	—	—
その他	5,158	8.8	2,874	6.6
貸倒引当金	—	—	—	—
合　　計	58,618	100.0	43,759	100.0

d. 運用収支状況

●個人変額保険

（単位：百万円）

区　分	2021年度	2022年度
	金額	金額
利息配当金等収入	1,005	1,076
有価証券売却益	2,981	2,988
有価証券償還益	—	—
有価証券評価益	14,440	12,355
為替差益	19	34
金融派生商品収益	42	59
その他の収益	2	2
有価証券売却損	665	1,247
有価証券償還損	34	17
有価証券評価損	13,314	14,573
為替差損	12	21
金融派生商品費用	28	14
その他の費用	0	0
収支差額	4,437	641

（注）2021年度の有価証券評価益 14,440百万円には有価証券振戻益 1,042百万円が、有価証券評価損 13,314百万円には有価証券振戻損 11,955百万円がそれぞれ含まれています。
2022年度の有価証券評価益 12,355百万円には有価証券振戻益 1,358百万円が、有価証券評価損 14,573百万円には有価証券振戻損 13,397百万円がそれぞれ含まれています。

●変額個人年金保険

（単位：百万円）

区　分	2021年度	2022年度
	金額	金額
利息配当金等収入	928	680
有価証券売却益	2,972	1,882
有価証券償還益	—	—
有価証券評価益	5,831	3,619
為替差益	7	20
金融派生商品収益	168	211
その他の収益	5	1
有価証券売却損	413	818
有価証券償還損	16	12
有価証券評価損	8,186	5,713
為替差損	6	14
金融派生商品費用	156	146
その他の費用	348	446
収支差額	784	△736

（注）2021年度の有価証券評価益 5,831百万円には有価証券振戻益 785百万円が、有価証券評価損 8,186百万円には有価証券振戻損 7,319百万円がそれぞれ含まれています。
2022年度の有価証券評価益 3,619百万円には有価証券振戻益 866百万円が、有価証券評価損 5,713百万円には有価証券振戻損 5,045百万円がそれぞれ含まれています。

e. 有価証券等の時価情報

●売買目的有価証券

＜個人変額保険＞

（単位：百万円）

区　分	2021年度末		2022年度末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
売買目的有価証券	59,314	12,039	55,474	9,821

＜変額個人年金保険＞

（単位：百万円）

区　分	2021年度末		2022年度末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
売買目的有価証券	48,847	4,178	36,711	2,084

●金銭の信託の時価情報

＜個人変額保険＞

2021年度以降期末残高がないため、記載していません。

＜変額個人年金保険＞

2021年度以降期末残高がないため、記載していません。

f. デリバティブ取引の時価情報

●差損益の内訳（ヘッジ会計適用分・非適用分の内訳）

＜個人変額保険＞

（単位：百万円）

区　分	2021年度末						2022年度末					
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計
ヘッジ会計適用分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ヘッジ会計非適用分	—	1	△0	—	—	0	—	△0	—	—	—	△0
合　計	—	1	△0	—	—	0	—	△0	—	—	—	△0

（注）ヘッジ会計非適用分の差損益は、損益計算書に計上されています。

＜変額個人年金保険＞

（単位：百万円）

区　分	2021年度末						2022年度末					
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計
ヘッジ会計適用分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ヘッジ会計非適用分	—	0	107	—	—	107	—	0	7	—	—	7
合　計	—	0	107	—	—	107	—	0	7	—	—	7

（注）ヘッジ会計非適用分の差損益は、損益計算書に計上されています。

●金利関連

＜個人変額保険＞

2021年度以降期末残高がないため、記載していません。

＜変額個人年金保険＞

2021年度以降期末残高がないため、記載していません。

●通貨関連

<個人変額保険>

（単位：百万円）

区分	種類	2021年度末 契約額等	うち1年超	時価	差損益	2022年度末 契約額等	うち1年超	時価	差損益
店頭	**為替予約**								
	売建	611	—	1	1	142	—	△2	△2
	（米ドル）	300	—	2	2	—	—	—	—
	（ユーロ）	256	—	△1	△1	142	—	△2	△2
	（豪ドル）	10	—	0	0	—	—	—	—
	（カナダドル）	9	—	0	0	—	—	—	—
	（英ポンド）	27	—	0	0	—	—	—	—
	（ノルウェークローネ）	2	—	△0	△0	—	—	—	—
	（ポーランドズロチ）	2	—	△0	△0	—	—	—	—
	買建	113	—	0	0	142	—	2	2
	（米ドル）	51	—	0	0	—	—	—	—
	（ユーロ）	61	—	0	0	142	—	2	2
合　計					1				△0

（注）外貨建金銭債権債務等に為替予約が付されていることにより、決済時における円貨額が確定している外貨建金銭債権債務等で、貸借対照表において当該円貨額で表示されているものについては、開示の対象より除いています。

<変額個人年金保険>

（単位：百万円）

区分	種類	2021年度末 契約額等	うち1年超	時価	差損益	2022年度末 契約額等	うち1年超	時価	差損益
店頭	**為替予約**								
	売建	108	—	△0	△0	64	—	△1	△1
	（米ドル）	34	—	△0	△0	—	—	—	—
	（ユーロ）	73	—	△0	△0	64	—	△1	△1
	買建	108	—	0	0	64	—	1	1
	（米ドル）	35	—	0	0	—	—	—	—
	（ユーロ）	72	—	0	0	64	—	1	1
合　計					0				0

（注）外貨建金銭債権債務等に為替予約が付されていることにより、決済時における円貨額が確定している外貨建金銭債権債務等で、貸借対照表において当該円貨額で表示されているものについては、開示の対象より除いています。

●株式関連

<個人変額保険>

（単位：百万円）

区分	種類	2021年度末 契約額等	うち1年超	時価	差損益	2022年度末 契約額等	うち1年超	時価	差損益
取引所	**株価指数先物**								
	売建	294	—	△0	△0	—	—	—	—
	買建	—	—	—	—	—	—	—	—
合　計					△0				—

<変額個人年金保険>

（単位：百万円）

区分	種類	2021年度末 契約額等	うち1年超	時価	差損益	2022年度末 契約額等	うち1年超	時価	差損益
取引所	**株価指数先物**								
	売建	—	—	—	—	—	—	—	—
	買建	876	—	107	107	449	—	7	7
合　計					107				7

●債券関連

<個人変額保険>

2021年度以降期末残高がないため、記載していません。

<変額個人年金保険>

2021年度以降期末残高がないため、記載していません。

●その他

<個人変額保険>

2021年度以降期末残高がないため、記載していません。

<変額個人年金保険>

2021年度以降期末残高がないため、記載していません。

3 団体年金保険特別勘定の状況

a. 団体年金保険特別勘定特約の受託状況

（単位：件、億円）

	2021年度末 件数	時価残高	2022年度末 件数	時価残高
第1特約	1,454	7,021	1,445	6,808
合 計	1,454	7,021	1,445	6,808

（注）1. 件数は、各年度末に時価残高のある団体数です。
2. 特別勘定第1特約は、複数の団体年金のご契約資金を合同運用しています。

b. 特別勘定第１特約の時価残高の推移

（単位：億円）

	2021年度末	2022年度末
総合口A	1,359	1,319
総合口M	1,454	1,750
総合口S	1,450	1,130
円貨建公社債口A	917	839
円貨建公社債口P	317	286
円貨建株式口A	35	65
円貨建株式口B	96	99
円貨建株式口E	15	16
円貨建株式口P	478	483
円貨建株式口V	26	12
外貨建公社債口A	126	170
外貨建公社債口B	94	83
外貨建株式口A	553	488
外貨建株式口D	12	—
短期資金口A	80	63
合 計	7,021	6,808

（注）1. 外貨建株式口Dは2023年3月23日に運用停止となりました。

c. 特別勘定第１特約の運用実績の推移

（単位：%）

	2021年度	2022年度
総合口A	7.12	2.20
総合口M	2.64	△ 2.77
総合口S	△ 1.40	△ 5.03
円貨建公社債口A	△ 0.96	△ 1.52
円貨建公社債口P	△ 1.20	△ 1.61
円貨建株式口A	2.16	5.84
円貨建株式口B	△ 7.46	9.91
円貨建株式口E	△ 2.97	3.74
円貨建株式口P	1.95	5.77
円貨建株式口V	5.75	9.41
外貨建公社債口A	1.91	△ 0.28
外貨建公社債口B	△ 5.21	△ 10.57
外貨建株式口A	24.02	2.03
外貨建株式口D	△ 11.41	1.74
短期資金口A	0.00	0.00

（注）1. 運用実績はユニット価格伸び率を掲載しております。
2. 円貨建株式口Eの運用実績は2021年10月1日運用開始以降のユニット価格伸び率を掲載しております。
3. 2022年度の外貨建株式口Dは、2023年3月22日時点のユニット価格伸び率を掲載しております。